

クラウドファンディングを活用した地域づくり活動応援事業 事業概要

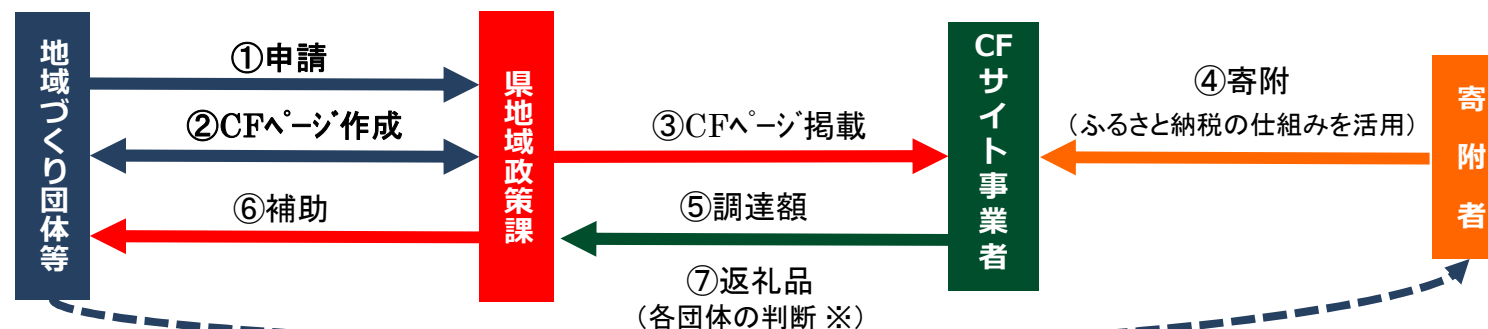
目的

クラウドファンディング（CF）を活用し、県内の地域づくり団体等が行う地域づくり活動のための資金調達を支援することにより、住民主体の地域づくり活動を促進する。

事業内容

- (1) **事業実施主体** 地域づくり団体（NPO法人、自治会、まちづくり協議会、中間支援組織等）
- (2) **対象事業** 地域の特性を活かし、地域ニーズを反映し地域の課題を解決するために地域づくり団体が行う事業
- (3) **補助率・補助限度額**
補助率：当該事業に要する経費の10/10以内
補助限度額：CFによる調達額からCFに係る手数料[※]を差し引いた額（**1団体当たり上限2,500千円**）
[※]サイト掲載手数料、決済手数料（クレジットカード払等）
- (4) **交付申請額・調達目標額**
交付申請額：1,000千円～2,500千円
調達目標額（サイト上の寄附目標額） 交付申請額から100千円未満の端数を切り上げた額
- (5) **採択数**
10団体程度を想定（要望額が予算額を上回るまで）

事業の流れ

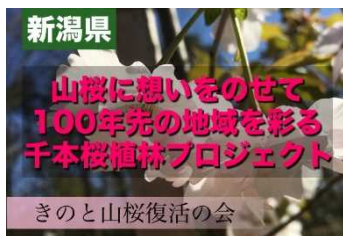


※ 県内在住者からの寄付に対しては返礼品の送付はできない。

クラウドファンディングを活用した地域づくり活動応援事業 事業のポイント

成功のポイント ～これまでの実施事業より～

- ・課題の明確化と共感が得られる打ち出し
- ・地域おこし協力隊などの外部とつながりのある人材を活用した広報
- ・寄附ターゲットへの直接呼びかけ（電話、直接依頼、メール）
- ・市町村と連携した広報



対象事業の設定

- ・事業特性の把握…事業内容は具体的か?（単なる活動支援は不可） 事業に共感する人の広がりは?（全国的か?地域限定か?）
- ・適切な事業費の検討…事業全体を寄附金で実施するのか? 達成しなかった場合どうするのか?

広報活動の検討

- ・活用コンテンツの洗い出し…ネット媒体（SNS、HP）、メディア（新聞、広報誌、TV等）、チラシ（配布場所）他
- ・寄附ターゲットへの呼びかけ方法…メール、SNS、チラシの配布、電話 他

寄附シミュレーション

- ・集められる寄附額のシミュレーション（寄附ターゲットの洗い出し）…知人、協力者、地域の出身者など、寄附者となり得る人の洗い出しと寄附額の想定（Aさん2万円、Bさん5万円…合計150万円）

※ この段階で、目標金額にシミュレーション額が届かない場合は、更なる「ターゲットの洗い出し」もしくは「目標額の見直し」を!

※ 全く想定されないターゲットからの寄附はないものと考えてターゲットや目標額を定めましょう!!! 「動かずして集まらず!!」

- ・リスト化による見える化…寄附ターゲットそれぞれの寄附金額（見込）のリスト化により、達成可能性が見える化

広報活動の準備・実施

- ・寄附ターゲットに刺さる広報…キャッチコピー、写真、宣伝文による事業の見せ方・打ち出し方
- ・寄附ターゲットへの呼びかけ…事業実施前、事業開始時、事業実施中 繰り返しターゲットへの呼びかけを実施

※ 本事業への寄附は、「ふるさと納税」の対象であり税控除の対象となります。

※ ふるさと納税に係る返礼品等については「当該地方団体の区域内に住所を有する者に対して返礼品等を提供しないこと」となっていることから、新潟県内の方からの寄附につきましては、返礼品等の送付が出来ません。